

町長日誌 No.190



町長日誌の第 190 号です。町長が日頃町民の皆さんと話し合ったことや色々な出来事を町長自ら書いたものです。町民皆さんのご意見・ご要望・ご感想をお待ちしています。

8月17日(土) AM 11:30

明け方から少し強い雨が降り、先ほど止みましたが台風 10 号の影響が小さくホッとしています。昨日は私が出張で不在でしたが副町長を中心に臨時の対策準備会議を開き早めの避難所開設などを準備していましたが夕方の予報ではあまり影響はないとの判断で様子を見ることにしました。

私は 16 日に北海道看護協会（札幌市）で用務があるため 15 日の夕方札幌に入り昨夜帰ってきました。JR は運休が多いので、帰りの便は名寄までの都市間バスの予約もしていましたが、幸いにも JR は運休にならず帰ってくることが出来ました。

実は、先週も札幌出張からの帰りに JR の運休に遭遇したものですから、その時のことと合わせて昨日の台風に対する JR の窓口対応について今回書いてみました。

8月9日(金)

8 日に幼児教育会議に出席。一泊して朝 7 時 30 分発のスーパー宗谷号（札幌⇒稚内間乗り換えなしの便）で帰る予定でした。

指定席でしたので 7 時ごろ改札を通り駅構内の待合所でテレビを見ながら待っていました。7 時 15 頃突然「スーパー宗谷の改札は見合わせていただきます！」という構内放送がありました。

この日は大雨のため十勝・釧路方面は始発から運休でしたが旭川方面や宗谷線の運休表示はなかったのです。しかも「見合わせて……」というアナウンスにすでに改札してしまった私はどうしたら良いのか？ と思うのではないですか？ しかも「運休」ではないのです。総合案内所に行って詳細を尋ねると「何とも言えませんねえ。いつ動くかわかりません。」という人ごとのような答えです。

結果的に運休になったのですが乗客にすれば「私

たちはどうしたらいいの？ 運休なら運休と言って！」と叫びたくなる怒りを抑えながら払い戻しを行い紋別行き都市間バス午後 2 時 50 分発をやったの思いで確保し午後 7 時 10 分に紋別に到着することが出来ました。

8月16日(金)

札幌で用務のため昨日の夕方 JR で入り今日午後 4 時の特急で旭川へ、旭川から快速名寄号に乗り換えて午後 7 時に名寄駅まで帰る予定です。

先週のこともありましたので名寄までの都市間バスも予約してありますが、これは出発が 18 時 35 分と遅いので出来れば JR で帰りたいと祈るような思いで、まず用務の前に駅に行きました。

函館、釧路方面は朝から運休でしたが旭川方面は通常の運行でした。念のために総合案内所の職員に名寄までの運行は大丈夫か確認すると「う～ん、台風が近づいているので何とも言えませんね」とまたも人ごとのような答えです。「ご迷惑をお掛けします」などお詫びの言葉は一切ありません。

まだ時間があるので取合えず仕事に向かい、午後 3 時 30 分に再び札幌駅に戻り掲示板を見ると旭川までの特急は動いていました。しかし、旭川⇌名寄間の状況がわからないので先ほどの案内所で聞くと職員は一応ダイヤグラフを確認してくれたのですが「何とも言えませんねえ？」と言うではありませんか。

私は「あと 30 分で特急が出るのだよ、それすらはっきりしないのですか？」と心を落ち着かせながら尋ねると駅員は「台風ですからねえ!？」と答えるばかりで、私はバスに乗るべきかを迷いながらも祈る思いで午後 4 時発の特急に乗り、幸いなことに名寄への快速列車も運行していて無事帰ってくることが出来ました。

JR 北海道の存続問題は非常に難しいことですが、宗谷線も石北線もこの 2 年間乗車率向上のため地域全体で負担金を出し取り組んでいます。宗谷線の音威子府⇌稚内間には来週から臨時の観光列車を走らせるなど観光 PR も行います。しかし、肝心の JR がこのような接客では正直残念でなりません。災害時など大変な時にこそ普段の心構えが現れるものと私は役場職員にも常々話していますが、ゴルフの渋野日向子さんではありませんが笑顔と親身な対応が本当に大切だと思った次第です。では、また。

お便りをいただく場合は、適当な便箋等を封筒など（使い古しのもので構いません）に入れ、封をして、町役場窓口か、お知り合いの町職員にお渡し願います。町長のみ開封とし、お返事をさせていただきます。不明な点は、総務課総務厚生係まで。TEL 82・2131 です。

